

令和8年6月9日

保護者様

木津川市立相楽台小学校
校長 四方 哲雄

熱中症対策について

入梅の候 皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

保護者の皆様には、本校の教育活動の取組に、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、これから本格的に気温・湿度が高くなる季節となります。熱中症等、体調管理に十分注意しながら教育活動を行っていきたいと考えています。

つきましては、下記のとおり、熱中症対策を進めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

記

- (1) エアコンや扇風機を使用し、室内の温度管理をします。また、毎日暑さ指数(WBGT)を計測し、屋外での活動の可否を判断します。

【活動の可否の判断】

- ①暑さ指数(WBGT)31度以上では、屋外での活動・外遊びは実施しません。
- ②暑さ指数(WBGT)31度未満の場合でも、暑さ指数が高い場合は、持久走等、激しい運動は行いません。適宜、休憩・水分補給の時間をとります。
- ③京都府内に『熱中症警戒情報(熱中症警戒アラート)』が発表された場合、暑さ指数(WBGT)31度未満であっても屋外での活動・外遊びは実施しません。
※ 熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)とは異なります。
- ④前日、熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)が発表された場合、翌日(当日)は臨時休業とし、さくら連絡網を通じてお知らせします。別紙「熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)発表時の対応について」を参照ください。

- (2) こまめにお茶を飲むように声かけをしたり、お茶の時間を設定したりします。
お茶を多めに持たせてください。(お茶に少量の塩を混ぜていただいたりスポーツドリンクを持たせたりしていただいても構いません。糖分の取り過ぎにはご注意ください。)尚、水筒のお茶がなくなった場合は職員室にてお茶を補給することができます。
- (3) 登下校時、冷却タオル等(ぬれタオル)を首に巻いてもかまいません。使用される場合は、安全に使えるように使い方や管理の仕方をお子様にお伝えください。冷却タオルを保管するためのビニール袋等の準備もお願いします。
- (4) 体調を崩すと熱中症になりやすいです。十分な睡眠(8~10時間)をとるようにしていただくとともに、朝食も必ずとらせてください。
- (5) 熱中症対策として、日傘(雨傘)を使用しても構いません。下校時、気温が非常に高温になった場合は、置き傘を日傘として使用するよう声をかけます。
- (6) マスクの着用については個人の判断に委ねられますが、夏期の気温・湿度が高い中でのマスクの着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。体育時等は、マスクを外すよう声かけをします。